# アナログ電波ウオッチ 取扱説明書・保証書

取説No. G-5 4 c

本書は共通取扱説明書です。
全ての図は説明用で、実際の状態を表したものではありません。デザインや数字の表示などが実際の製品とは異なりますので、あらかじめご了承願います。

この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品を末永く御愛用頂ける様に、この取扱説明書をよく読んで正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この保証書はお手元に保管して必要に応じてご覧ください。本書はアナログウオッチ説明書です。お買い上げの時計の種類に該当する説明を探し、よく読んで、時報などを参考に時間を合わせてください。

- 製品や説明書の内容は改良などのため、予告なしに変わる事があります。
- この時計によって生じたいかなる支出・損益、その他の損失に対しては一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
- この取扱説明書は許可なく変更・複製しないでください。

## 保証書

製品型番
お買い上げ日
お客様氏名（ふりがな）
お客様住所
ご連絡先電話番号
販売店印

※保証期間はお買い上げ日より１年間です。

## 保証規定

保証書及び本保証規定に記載した内容によりこの時計を保証致します。

- 本保証書は日本国内においてのみ有効です
- 保証期間中、正常なご使用状態において、万一故障が発生した場合は、本保証規定によりお買い上げの日より１年間無償で修理・調整させて頂きます。本保証書と現品をお買い上げ店にご呈示ください。
- 保証期間中であっても、下記の場合には有償となりますのでご了承ください。
  ① 誤ったご使用またはお取扱い上の不注意による故障。
  ② 火災・水害・地震、その他の天災地変による故障。
  ③ 分解による故障・不具合
  ④ ご使用中に生じた外装・外観上の変化
  ※ケース・ガラス・リューズ・バンドのキズ、色落ちなど
  ⑤ 保証書のご呈示がない場合、あるいは保証書にお買い上げ店名・捺印・お買い上げ年月日の記入が無いなど、記入事項に不備がある場合。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。
- 修理の時、ケース・文字盤・針・ガラス・リューズ・バンドなど、パーツについては、一部代替部品を使用する場合がございますので御了承ください。
- 時計本体以外のパーツ（ベルト・フックなど）は保証の対象外となりますのでご了承ください。
- 最初に入っているモニター用電池、バンドの損耗、電池切れによる電池交換などは保証の対象外となります。お買上げ後、電池が切れた際には時計専門店・弊社アターサービスなどに電池交換（有償）をご依頼ください。

□ ご記入頂いたお客様の情報は、保証期間内のアフターサービス、及びその後の品質向上の為に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。

□ この保証書により保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 製品について

**❶本製品は手動で針の基準位置を合わせる必要があります。**
**❷秒針が止まっている時は、受信している状態なのでお待ちください。**
**受信には最長で約１０分時間ががかかります。** ※秒針が止まっている時は、電池切れの可能性もあります。
**❸外部からの衝撃・誤操作・電波の影響で、違う時刻を表示している可能性がある場合は、針ずれ修正／０位置合わせ をしてください。**
**❹本製品は、受信できない環境ではクオーツ時計として作動します。**
**❺本製品は日本国内のみ電波受信できます。海外で受信はできません。**

■秒針付きモデルの場合、製造精度上秒針が文字盤の目盛りと合わない場所がありますが、時計の性能への影響はありません。
■全ての図は説明用で、実際の状態を表したものではありません。デザインや数字の表示スタイルなどが実際の製品とは異なります。

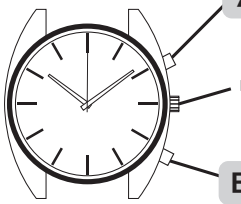
## 電池残量が少なくなった時

電池残量が少なくなった時、秒針の動きが2秒間隔で進みます。また、その間は電波受信しないので、早めに電池交換してください。

## 各ボタンについて

※本説明書中に出てくる各ボタンは、右図を参照してください。

※本取扱説明書に記載されている図は一例です。文字のデザインや表示は製品によって異なります。



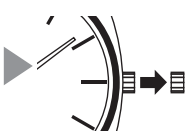

**A ボタン**
①「日付・曜日」、「受信可否確認」時に使用
②針ずれ修正／0位置合わせ時に使用

**針ずれ修正／０位置合わせ**
以外では、リューズ操作をしないでください。
**ご注意** リューズを引くと【強制受信】になります。

**B ボタン**
①電波手動受信【強制受信】時に使用
②針ずれ修正／0位置合わせ時に使用
**ご注意** 長押し（約３秒）で【強制受信】になります。受信が完了するには、最長で約１０分かかります。ご注意ください。

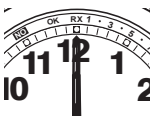
## 針ずれ修正／０位置合わせ

①リューズを引き出します。（秒が停止します）
はじめに秒針をセットします

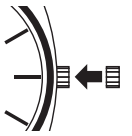


②リューズを引き出してから回し、12時位置に時分針をセットします。

時分針をセット



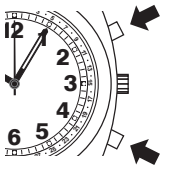
③リューズを元に戻します。



セット時に針が大きくずれた場合は、再度リューズを引いて１２時位置にセットして下さい。

④A ボタンか B ボタンを押して秒針を12時位置にセットします。

秒針をセット



⑤強制受信が開始されます。しばらくお待ちください。

受信には時間（最長で約１０分）かかります。

**⚠ 注意**
秒針が高速回転中リューズを引かないでください。破損の原因になります。

時計は止まったまま、受信が開始されます。受信環境が良い場所でしばらくお待ちください。

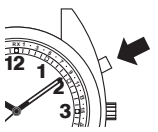
セット完了

## ご使用の前に

**1 日付・曜日が合っているか確認**

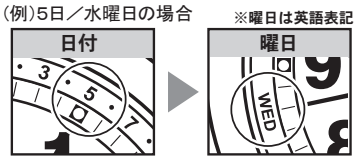
はじめに、日付・曜日と電波受信状況をご確認ください。

① A ボタンを約3秒長押しします。



②秒針が高速回転し、図の順に示します。

（例）5日／水曜日の場合　※曜日は英語表記




「5」を指す　「WED」を指す

日付・曜日が合っていない場合は、針ずれ修正してください。

**2 電波の受信状況を確認**

○ 受信成功
秒針が「OK」の位置で停止




× 受信失敗
秒針が「NO」の位置で停止




秒針は、最大で約1分３０秒間止まった後、ふたたび動き始めます。

## 自動受信

本製品は（１日１回午前２時頃）に電波を自動受信して、時刻と日付を合わせます。

※受信に成功した時点で自動受信を終了します。
※受信に失敗した場合は、回路内部のメモリーの時刻が作動しています。
※窓際など受信しやすい場所に置いて下さい。また、受信中は動かさないようにして下さい。

## 電波手動受信 【強制受信】

※自動受信以外に、自分で電波を受信させて時刻合わせする時に使用します。秒針の位置が正しく表示されている事が前提となります。

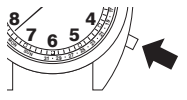
**ご注意** 受信には時間（最長で約１０分）がかかります。止まっているように見えても受信していますので、しばらくお待ちください。

① 時計を受信しやすい場所に置きます。

受信環境と受信範囲のめやす（ＪＪＹ）について

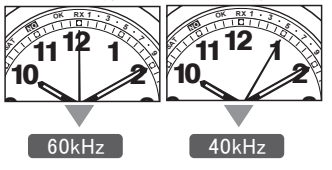
の「■受信しやすい場所」をお読みください。

② B ボタンを約3秒長押しします。

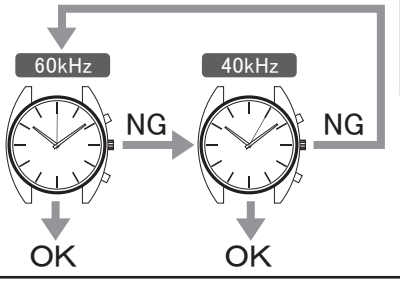


③ 秒針が電波信号を探して高速回転し、秒針が12時の位置または1時の位置に止まって、受信状態に入ります。

秒針が止まる位置で選局エリアがわかります




④ 図の順に電波を受信します。2局とも受信に失敗すると、前回受信に成功した時の時刻に戻ります。




失敗を２回繰り返した場合は、前回受信に成功した時の時刻に戻ります。

時計を置いたまま数分お待ちください。

※受信の可否については受信環境によって変わります。
※受信範囲外では電波受信できません。

## 受信環境と受信範囲のめやす（ＪＪＹ）について

※本製品は日本の標準時刻電波を受信して、自動で時刻を修正します。

**秒針は前回の受信時の精度なので、現在のＪＪＹの時刻（正しい時刻）とは異なります。**

※標準時刻電波は独立行政法人・情報通信研究機構（NICT）の標準電波送信所より送信されています。標準時刻電波は、24時間送信されておりますが、保守作業などの為一時的に送信が止まる場合があります。
※一度受信を行なってから次に電波を受信するまでは、内蔵されたクオーツの精度により作動します。常に正しい時刻を表示させるためには毎日の確実な受信を心掛けてください。

受信可能範囲は、標準時刻電波送信所より半径約1,000kmですが、標準時刻電波が届く範囲は、時間帯・季節・気候・地形など様々な条件により変化する場合がある為、受信可能範囲内であっても受信ができない事があります。

※本製品は、福島局（40kHz）または佐賀局（60kHz）の電波を自動で選局して受信する両局対応モデルです。

標準電波は、ほぼ24時間続けて送信されておりますが、保守作業や落雷・積雪対策等で一時中断されることもあります。詳しくは下記ホームページをご覧ください。http://jjy.nict.go.jp「日本標準時グループ」ホームページは予告なく、ページ内容を変更する場合があります。

## 受信時の注意

■受信しやすい場所

電波発信塔の方向にある窓際（受信範囲図参照）
※近くにビルや高圧線・鉄骨・鉄筋コンクリートの建物がない窓際

家電製品（照明器具、パソコン及びモニター・エアコン・冷蔵庫・電子レンジなど）から離れた場所

■受信が難しい場所

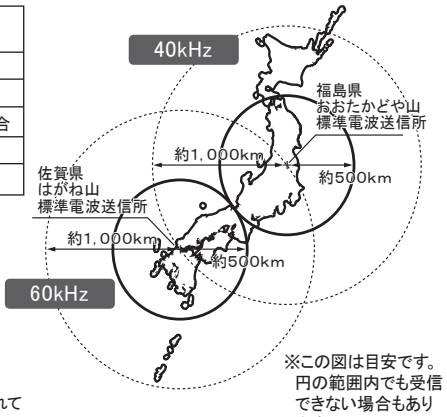
| | |
|---|---|
| 車、電車、飛行機などの乗り物の中 | 電化製品に近い場所での設置（照明器具・パソコン及びモニター・エアコン・冷蔵庫など） |
| 山間部で電波が山等に遮断される場合 ※高圧線・変電施設等が近くにある。 | 使用中の携帯電話の近く |
| | 極度の高温または低温の状況下 |
| ビルによる電波の遮断 ※工場等の高出力電力等を発生する施設が近くにある。 | 設置場所から送信所方向に電波の妨げになる障害物がある場合 |
| 鉄筋コンクリート素材のマンションで中央部の部屋 | 悪天候時（雪・台風・雷など） |
| | ケース・引き出しなどの中 |

■安定した受信のために

電波受信中は、安定した強い電波を受信できる場所・時計の向きを見つけておいて、おやすみ前にその場所に時計を置くようにすると安定した受信をすることができます。また、受信中の時計は動かさないようにしてボタン操作などは行なわないでください。

■電波の受信について

- 電波受信し、時刻修正を行なった直後でも、1秒未満の誤差を生じる場合があります。
- 受信中の時計は動かさないでください。
- 受信が終了するまでに約2～10分かかります。
- 受信中はボタン操作をしないでください。
- 受信が正常に終了しているのに正しい時刻が表示されない場合は、受信中にノイズ等の影響により正しく設定されていない事が考えられますので、場所を変えて再度受信を行なってください。
- 受信機能を多用すると電池を消耗し、電池寿命が短くなりますのでご注意ください。




※この図は目安です。円の範囲内でも受信できない場合もあります。

## 安全上の注意

■ご使用になられる方や他の方への危害及び財産の損害を未然に防ぐため、下の表示で区分されている内容につきましては、一読してご確認の上必ずお守りください。

**⚠ 警告** この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**⚠ 注意** この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

## 防水性

### ⚠ 警告

■気圧の数値は、ケースの裏や文字盤に、下記のように表記されています。(記載がないものが、非防水の時計です。)

気圧を表す表記例 (例)・WATER RESISTANT ・WATER RESIST ・WR ・BAR

■防水性能にはバンドは含まれません。

○非防水・日常生活用防水(３・５気圧)の時計は、水の中に入れてしまう様な環境での使用はできません。

○日常生活用強化防水(１０～２０気圧)の時計は、飽和潜水／空気潜水には使用できません。

○防水構造の時計でもシャワーや入浴等の温水では使用しないでください。

### ⚠ 注意

○リューズは常に完全に押込んだ状態(通常位置)でご使用ください。

○ねじ込み式リューズの場合は必ずロックした状態でお使いください。ロックせずに使用して水が入った場合の修理は有償となります。

○水中あるいは水分がついたままでリューズ及びボタン操作をしないでください。内部に水分が入り、防水不良・故障の原因となります。

○非防水時計については一時的にかかる水滴(洗顔時の水はね雨など)や汗にもご注意ください。万一、水や汗で濡れた場合は乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。

○防水構造の時計でも、勢いのある水道の水を直接あてる等の事は避けてください。防水性能以上の水圧がかかり、防水不良や故障の原因となる場合があります。

○日常生活用強化防水時計(１０～２０気圧防水)の場合、海水に浸かった後は、ケースについた海水を真水で良く洗い落とし、洗った後はサビ等が出ないようによく拭き取り乾燥させてください。

○時計内部には多少の湿気があり、外気が時計内部の湿気より低い時などにガラス面がくもる事があります。くもりが一時的な場合は支障ありませんが、くもりが長時間消えなかったり、時計内部に水分が入っている場合は、そのまま放置せずにお買上げ店にご相談ください。

## 磁気・衝撃・温度など

**磁気**

**磁石など、磁力のある物に近付けないでください。**

・磁石付き健康機具、冷蔵庫のマグネットドア電気溶接器、携帯電話のスピーカー部分など強い磁界を発生する器具には、近付けないでください。
・磁気の影響を受けると磁気を帯び進み遅れが生じます。磁気を帯びた場合は［磁気抜き］が必要になります。詳しくは弊社アフターサービスへお問合せください。

**携帯電話と一緒に保管をしないでください。**

携帯電話はスピーカー等に強い磁気があります。磁気に影響を受けたり、時計自体が磁化されると、止まってしまう・遅れる・動いたり、止まったりするといった症状が出ます。一緒にバッグに入れたりなさらないよう、ご注意ください。
※工場など大型モーターの近くでのご使用は避けてください。

**衝撃**

**軽スポーツによる影響はありません。**

・床に落とす、ぶつける等の激しいショックを与えないでください。ガラスが割れたり、故障の原因になります。

**振動**

**乗り物等の軽い振動による影響はありません**

・オートバイなどで強い振動が加えられた場合に、一時的に遅れる事があります。

**温度**

**４０℃をこえる場所での精度は保証できません。**

・直射日光が長時間あたったり、高温になる所に置かないでください。

**１０℃に満たない場所での精度は保証できません。**

・寒い所に長時間置かないでください。

※温度の影響で多少の進み遅れが生じる事がありますが、常温に戻れば元の精度に戻ります。

## 薬品について

### ⚠ 注意

○水銀・化学薬品（シンナー・ガソリン・各種溶剤・またはそれらを含むクリーナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧品類）・ガスなどが触れると、ケース・バンド・文字盤の変色、樹脂部品では変色・変形破損する場合がありますので、充分ご注意ください。

## 夜光（蓄光）塗料について

○時計の夜光には蓄光性塗料を使用しております。この塗料は性質上時間の経過とともに輝度が弱まります。

## 電池

### ⚠ 警告

○お客様自身で電池交換をしないでください。
万一、ご自分で交換した際の作業により生じた事故・故障・防水不良等は保証の対象外となります。

○電池交換は必ず、お買上げ店または時計専門店に御用命ください。

○やむを得ずお客様が時計から電池を取出した場合は、電池を直ちに幼児の手の届かない場所に保管してください。

○万一飲込んだ場合は、体に害がある為、直ちに医師にご相談ください。

○破裂・発熱・発火などのおそれがありますので、絶対にショート・分解・加熱・火に入れるなどしないでください。

### ⚠ 注意

○この時計に使用している電池は充電式ではありません。無理に充電すると、液漏れや破損のおそれがあります。

○－１０℃以下や＋６０℃以上の温度下に放置すると、液漏れしたり寿命が短くなる事がありますので、ご注意ください。

○電池が切れた状態で時計を長期間放置すると、故障の原因にもなりますので、お早めの交換をおすすめ致します。

### 電池の消耗などについて

○電池は自然放電によっても少しずつ消耗していきます。

○止めてある時計を動かす時に、直ちに針が動くように、回路には常に微弱電流が流れるようになっています。そのため針を止めておいても電池は消耗します。

○電池が切れた状態で時計を長時間放置すると、故障の原因にもなりますので早めの交換をおすすめいたします。

○最初に入っている電池は、時計の機能や性能を検査・確認する為のモニター用電池です。この電池は、保証対象外となりますので 、その場合の電池交換は有償となります。

## その他

### ⚠ 注意

### かぶれやアレルギー

○バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

○かぶれやすい体質の方は、体調により皮膚にかゆみやかぶれをきたす事があります。

○かぶれの原因としては、金属・皮革に対するアレルギー、時計本体やバンドに発生した、サビ・汚れ・付着した汗などが考えられますのでご注意ください。

○万一肌などに異常が生じた場合は直ちに使用を中止して、医師にご相談ください。

### ケースやバンドのお手入れ

○ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと、衣服を汚したり、肌の弱い方はかぶれたりする事があります。汚れや水分はそのままにせず、柔らかい吸湿性の良い布でふき取り、常に清潔にしてお使いください。また、汗をかきやすい季節等には、バンドを少しゆるめにして通気性を上げるなどして、お使いください。

### 色落ちや色移り

○皮革・軟質プラスチックのカラーバンドは、変色・色落ち・色移りする場合がありますのでご注意ください。

○カラーバンドを水に濡れたまま、または湿った状態で使用すると色落ち・色移りの原因となり、衣服を汚すおそれがありますのでご注意ください。

### 金属バンド

○時々、やわらかい歯ブラシ等を使い、石鹸水で部分洗いなどをしてください。汚れたままにしておくと、サビたり腐食したりする事があります。

○水分はやわらかい吸湿性の良い布でふき取り、よく乾かしてください。非防水時計は、時計本体に水がかからないよう慎重に扱ってください。

### 革バンド

○水分・汗・汚れなどは大敵です。時計をはずした後は、柔らかい吸湿性の良い布でふき取り風通しの良い場所に置いて良く乾かしてください。

○水洗いはできません。

### 軟質プラスチックバンド

○ご使用状況・環境により異なりますが、ベルトの耐用期間は約１年です。

○化学製品なので、溶剤等によって変質する事があります。

○ウレタンバンド等、軟質プラスチック製のバンドは、特にお手入れの必要はありませんが、汚れがひどくなると衣服を汚したり皮膚に障害を起こす場合もありますので、時々石鹸水で洗ってください。非防水時計は時計本体に水がかからないよう慎重に扱ってください。

### メッキパーツ

金属バンドやその他金属・プラスチック部分には、メッキを施した製品があります。使用後に手入れをせずに使い続けると、メッキの腐食やハガレの原因となり、衣服を汚したり皮膚がかぶれたりする可能性もあります。特に夏場などの汗をかきやすい季節には、こまめなお手入れを心掛けてください。

### 耐水処理バンド

製品により、汗や水に触れても吸収しにくい処理を施したナイロンや皮革バンドを使用している物があります。このバンドの耐水性は使用期間や条件により差がありますが、徐々に効果が衰えますのでご了承ください。

### 銀製品

ケースやバンドが銀または銀メッキ製品の場合、酸化物や硫化物など(空気中や人体の老廃物など身の回りに多く存在します)と反応して表面が変色する事があります。その様な場合は、市販の銀製品用クロスなどを使ってお手入れしてください。

### 金製品

ケースやバンドが金製の製品の場合、以下にご注意下さい。金は柔らかい材質です。ぶつけたり、落としたりすると、変形や破損しやすいので、取り扱いにはご注意ください。

## 製品仕様

| | |
|---|---|
| 受信電波 | 自動選局受信モデル(両局対応)　40kHz(福島局)　60kHz(佐賀局) |
| 受信機能 | 自動受信：1日1回(午前2時頃) |
| 精度 | 平均月差 ±20秒以内<br>※機種により異なる場合は，タグ等に記載します。 |
| 作動温度範囲 | －5～＋50℃ |
| 防水 | 文字盤・裏ぶた・パッケージなどに表記しています。 |

※最初に入っている電池は工場出荷時に時計の機能を点検　し性能を検査する為のモニター用電池です。この電池は　保証の対象外となります。

全ての仕様は改良等の為予告なく変更になる場合があります。

## こんな時は

**以下をお読みください。**

| 状況 | 考えられる原因 | 以下の項目をお読みください |
|---|---|---|
| ●受信しているかどうか分からない<br>●受信できない | ・受信中に時計を動かした<br>・受信しにくい電波環境である<br>・電波送信所の都合で電波を止めている | **受信環境と受信範囲のめやす（ＪＪＹ）について** |
| ●時計が止まっている<br>●どのボタンを押しても時分針・秒針が動かない | **考えられる原因①**<br>時計が受信しようとしている状態です。 | **受信完了までお待ちください** |
| | **考えられる原因②**<br>電波の受信確認時、秒針はしばらく止まっていますが、内部の回路メモリー時間が時計表示に追いついた時に、秒針が動き始めます。受信中(自動／強制)の秒針は、受信局を表示しています。 | **受信完了までお待ちください** |
| | **考えられる原因③**<br>電池が切れている可能性があります。 | **電池交換をしてください** |
| ●設定中に操作がわからなくなった | → | **針ずれ修正／０位置合わせ**<br>※リューズの位置の確認をして、リューズが引かれている場合は、リューズを戻してください。 |

## フリー調整タイプ

**このタイプは、無理な力をかけたり誤った作業をして部品を傷めないように慎重に作業してください。**

### ⚠ 注意

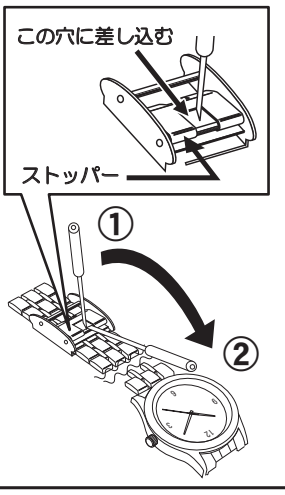
■留め金をずらした後に、余った部分を取り外す事はできません。誤った調整を行うと部品を破損してご使用できなくなります。

■留め金が破損するので、時計の文字盤側以外からストッパーを、こじ開けないでください。

**①ロックを外します。**

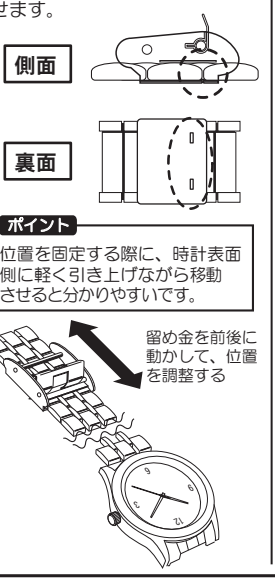
マイナスドライバー等で、時計の文字盤側から図の位置に差し込み、ストッパーを上に起こしロックを外します。

※ロックが外れた図は②を参照




**②位置を決めます。**

ストッパーの底の出っ張りをバンドのコマとコマの隙間に合わせます。




**ポイント**

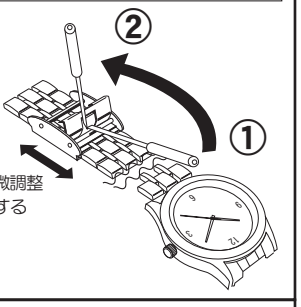
位置を固定する際に、時計表面側に軽く引き上げながら移動させると分かりやすいです。




**③ストッパーを固定します。**

マイナス精密ドライバー等を指定の穴に差し込み、ベルト末端に向けて倒すように固定します。
素手でストッパーを押し込み固定することは、非常に固く難しいので、図の様な精密ドライバーを使ってください。

ストッパーは固定出来る位置と出来ない位置があります。工具を使っても固く倒しこめない時は無理に押し込まないでください。ストッパーの位置を少し前後に動かし再度試してください。



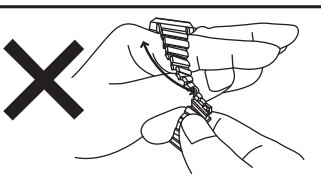

## ジャバラタイプ（伸縮タイプ）

**このタイプは、フリーサイズの為、サイズ調節は出来ません。**

### ⚠ 注意

ジャバラバンドは構造上、無理にねじると部品が外れる場合がございます。脱着時には、バンドがねじれないように、十分ご注意くださ

※怪我の防止の為、バンドがきつい状態・隙間が無い状態でのご使用はお勧めしません。



**ねじらないでください！！**

図のような取り扱いは絶対しないでください。

## アフターサービスについて

○保証期間中のアフターサービスについては、保証規定をご確認の上お買上げ店にご相談ください。保証期間経過後の修理については、お買上げ店またはお近くの取扱店にご相談ください。保証期間中は原則的に修理が可能ですが、保有パーツの在庫が無くなった場合など、修理をお断りさせて頂くこともございますのでご了承願います。

○修理の時、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。

○実際に修理が可能かどうかはご使用の状態により異なり、時計精度などは元通りにならない場合もあります。

○保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他にお買い上げ店と修理工場との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理内容によっては修理代が標準小売価格を上回る事もございますので、修理依頼の際には取扱店様とよくご相談の上ご依頼ください。


発売元　**保土ヶ谷電子販売株式会社**

アフターサービス　〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

お客様専用ダイヤル
**042-703-1785**
平日10：00～12：00・13：00～17：00
(土日祝日を除く)